

# 地質学者とゆく 常陸野Cジオトレッキング十三巡りー加波山編

講師 久田 健一郎

地質学者、元筑波大学教授

八郷盆地を取り囲む山々は、北東の愛宕山から始まり、難台山、加波山、筑波山、宝篋山、小町山、南東の閑居山とCの字を描くように続きます。本講座では、地質学者のレクチャーのもと、地質や地形に注目しながら、これらの低山や峠を巡ります。

第1回となる今回は、山岳信仰で有名な加波山です。山頂部には加波山神社の本殿があり、その周辺には奇妙な形をした多数の巨石が“鎮座”しています。その理由を事前レクチャーとジオトレッキングで考えましょう。



受講料／11,000円 定員／20名（先着順）

（税込。事前レクチャー、テキスト、ジオトレッキングのバス代、保険代を含む）

● 事前レクチャー 5月10日（土） 13：30～15：00

会場 ・つくば教室 ・水戸教室（ライブ配信）

● ジオトレッキング 5月24日（土） 9：00～15：40

\* 雨天の場合5月31日（土）

## スケジュール

つくば教室（9：00）ー真壁城跡（10：00）ー加波山トレッキング（10：45～昼食・各自持参～13：45）ー真壁城跡（15：00）ーつくば教室（15：40）

※真壁城跡からモニュメント広場までマイクロバス移動後、周回ルート歩きます。山頂付近は急登の岩場ですので、登山用の装備が必須です。

※トレッキングは昼食休憩を含め3時間程度です。コース途中にトイレはございません。